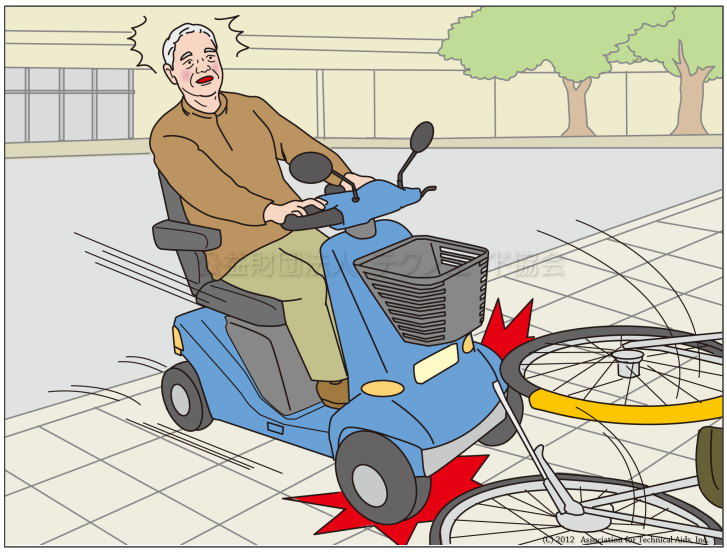
Case：286

段差を乗り越えようとアクセルレバーを強く押し込んだため、急発進してしまう

場面の説明

段差がなかなか乗り越えられなかったため、思い切りアクセルレバーを押しこんだところ、段差を乗り越えて自転車に衝突してしまった



利用シーン	移動 外出
主な利用場所	段差・縁石
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122124 (電動三輪車・電動四輪車)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

ハンドル形電動車いすのカタログなどには、乗り越えられる段差の高さが記載されていますが、その操作となると簡単ではありません。助走をつけると大きな振動から利用者が振り落とされそうになる危険がある一方、助走なしではなかなか乗り越えられず、この事例のようについ多めにアクセルを押し込んでしまいがちです。段差を上手に通過するよう運転技術を磨くことも大切ですが、段差を通過しない安全なルートを判断する冷静さを保つことも重要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：段差をなかなか越えられず、イライラしていた
人：段差を越えた後の事象を想定していなかった
人：前方に自転車がある場所を通過しようとした
環境：他に通る道がなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.